京城日報
二月十日（水）夕刊
編輯兼發行人 兒島吉治　印刷人 小川三之介
京城府太平通一丁目
發行所 合資會社 京城日報社

專任遞相に兒玉伯
けふ親任式舉行さる

【東京電話】林首相は十日正午元拓務大臣兒玉秀雄伯を首相官邸に招き遞相就任方を依頼した結果、同伯はこれを受諾した
（寫眞は兒玉伯）

【東京電話】十日林首相より入閣交渉を受けた兒玉秀雄伯は遞相就任を受諾したので林首相は同日午後一時四十分宮中に參內內奏申上げ同二時林首相侍立のもとに左の如く親任式を舉行された

任遞信大臣　從二位勳一等 伯爵　兒玉秀雄
免兼官　農林大臣兼遞信大臣　山崎達之輔

兒玉伯略歴

舊山口藩士陸軍大將兒玉源太郎氏の長男で明治九年七月生れ同卅三年東京帝大法科政治科を卒業、大藏書記官、統監府書記官、朝鮮總督府總務局長兼鐵道局參事、內閣書記官、賞勳局總裁、關東長官、朝鮮總督府政務總監等に歴任し昭和六年七月退官後同八年六月成城學園理事長兼總長に就任したが間もなく九月之を辭し岡田內閣の拓務大臣に任じられた、貴族院議員に選ばるゝこと數回、現に研究會に屬す

中村前陸相に叙位の御沙汰

【東京電話】陸軍中將 正四位勳一等功四級 中村孝太郎
叙從三位

三億圓を切落す
豫算修正に難關
陸軍をはじめ內、農、商不滿
けふも豫算閣議

【東京電話】政府は十日の樞府本會議後臨時閣議を開き議會に提出すべき明年度豫算の削減方を決定することになつてゐるが九日の閣議において結城藏相より地方財政調整交付金の繰延べ等により總額三億圓即ち豫算總額の一割を削減したき旨を述べ惡性の急激なる物價昂騰を抑止せんとする大藏省の方針に對し各省大臣の協力を望む旨要請するところあつたので各省大臣は直に豫算省議を開き九日深更に至るまで協議を重ねたが內務、農林、商工各省は何れも大藏省の削減方針に不滿の意を表し特に陸軍では既定せる豫算額を以つて最小限度の豫算額なりとし之に削減を加へることは時局に鑑らし忍び難き所となしこの旨を強調、結城藏相の再考を促がすことになつたため豫算折衝問題は先づ軍部との交渉において重大難關に直面することゝなり從つて同日の閣議で藏相が相當程度讓歩して軍部の希望を容れざる限り十一日中に豫算閣議を終了し得ることは頗る困難と見られこの場合政府は更に停會を奏請して十一日以後に臨時閣議を開き陸軍との間に折衝を續けるの已むなきに至るであらうと見られる

內務豫算大削減
社會立法、土木費は復活要求

【東京電話】內務省所管の明年度豫算總額は四億三千三百萬圓であるが大藏省內示によると

一、地方稅制改革に伴ふ關係法案並に右に伴ふ地方財政調整交付金初年度二億二千萬圓、平年度二億二千萬圓を一ヶ年延長して今議會には提案せざること
二、右代案として町村財政救濟のため臨時町村財政補給金制度を擴張し明年度に七千萬圓を計上し今議會に提出すること
三、新規事業費總額六千六百萬圓の約三割を削減すること
四、社會立法たる國民健康保險費補助五十九萬圓、救護費補助總額百二十萬圓、母子保護法施行費五十三萬圓を總額において約四分一減とすること

以上の如く極度の削減を蒙つたので內務省は九日午後十時より內相官邸において豫算省議を開き對策協議の結果

一、稅制改革案一ヶ年延長は地方財政及び現內閣の財政々策に則りこれを承認すること
二、社會立法關係の豫算を始め新規事業の內土木豫算の大削減は內政改革遂行上必要として極力復活要求を行ふこと

以上の方針を決定直ちに大藏省と折衝することゝし十日午前一時半省議を終つた

外務復活要求

【東京電話】十二年度修正豫算案を內示された外務省では九日午後四時より省議を開き凡そ百萬圓復活要求をなすことに決定、直ちに堀內次官より大藏當局に對し要求した

今回の修正豫算は前內閣に依つて查定された三千六百二十萬圓に對し外交工作費、觀光施設費、通商振興費、支那領事館新設費、本省人員增加費などを中心に三百萬圓削減されてゐるが外交工作費、通商振興費などは現下の情勢に鑑み緊急缺くべからずとして右費目を中心に凡そ百萬圓の復活要求をなすことになつたものである

文部復活要求

【東京電話】文部省豫算中大藏省の查定で減額される新規費目は總額一千二百四十七萬六千圓の二割に相當する凡そ二百萬圓で義務教育八年制實施に關する經費五十二萬三千圓をはじめ教學刷新に關する經費、映畫教育設備、青年學校設備費補助、小學校教員保險施設に要する經費、航空學校設置に要する經費、社會教育事業費補助、滿蒙觀測所設置費、東北地方振興に關する經費、國寶保存に關する經費、大學及び學校營繕費削除繰延などで右に對し文部省は九日午後河原次官以下關係局課長參集協議の結果、義務教育年限延長費は林藏文相の政治的解決に俟つとしてもその他の費用についてはこの際目的に減額に應じ難しとなし凡そ百五萬圓の復活要求をなすことゝなつた

義務教育延長は
遂に次年度へ
文部、復活要求斷念

【東京電話】義務教育八年制實施に關する經費五十二萬三千圓は大藏省查定により削減されたが義務教育八年制實施に對する林內閣の方針は未だ決定を見ず又義務教育法案は樞密院の御諮詢を終らねばならぬ關係上實際問題としては今議會に提案しても十分審議を盡すこと困難の事情にあるため文部省ではその復活要求を斷念し次年度に於て之が實現を期することゝなつた

稅制整理修正は
半島へ影響少し

結城新藏相の就任によつて馬場財政案は一應調節豫算として暫定的な臨時租稅法案として提出されることゝなつた模樣である現在のところ本府には何等正式の通牒はないが本府稅制整理にも關係を有するので成行を注視してゐるが、大藏省主稅局で樹立してゐる修正方針によれば外貨債稅の改正、第二種綜合所得稅を取り止め現行通りの源泉課稅とする點、並に貿易統計稅新設取止めなどが、本府案に響いて來る程度でその他は大した影響はない

樞府本會議

【東京電話】樞密院定例本會議は十日午前十時より宮中東溜間において開會、平沼議長、荒井副議長、村上書記官長、林首相兼外相以下各大臣川越法制局長官其他參列 天皇陛下の親臨を仰ぎ左記御諮詢案を上程

一、一九三六年七月二十日「モントルー」において署名せられたる海峽制度に關する條約御批准及同議定書承認方の件（ダーダネルス、ボスポラス兩海峽各國通航につき黑海沿岸國主としてトルコ國のため有利な制限を與へるための改正）

右につき河合委員長より審查の內容並審查經過を報告し討議採決の結果原案通り可決次いで松平宮相、白根次官その他參列

一、世傳御料一部に地上權設定の件（帝室林野局木曾支局管內世傳御料地內に木曾發電所用水道建設のため地上權を設定するもの）

右につき村上書記官長より要領報告あり即決可決 天皇陛下入御あらせられ十一時過散會した、同日林首相以下各大臣川越法制局長官は宮中控室において平沼議長以下各顧問官に新任の挨拶を述べた

高物價對策に
鐵鋼關稅を緩和
關稅改正を今議會へ提出

【東京電話】伍堂商相は就任以來現下の高物價對策として物價昂騰の標準となるべき鐵鋼價格を引下げ需給の圓滑を期するため小川前商相によつて既に決定を見た銑鐵關稅引上げを停止し鋼材關稅をも二ヶ年免除することに方針を決定、近く關稅調查會の議を經て關稅定率法中改正案を今議會に提出することになつた

懸案には觸れず
きのふ川越・張會見

【南京九日同盟】七日入京した川越大使は淸水通譯官を帶同し九日午後四時半外交部に張群部長を訪問、南京に入つて最初の會見を行つた、先づ川越大使より最近の南京政局を質したるに對し張群部長よりは
一、西安問題は中央軍の西安入城により一段落を告げたがこれで根本的に解決した譯ではなく第二段の策として張、楊部隊の甘肅入城を實現しなければならぬ
一、三中全會議は政治的には大なる變化はない模樣であるが國民政府部內の意向は蔣介石氏の留任を一致して希望してゐる
と說明次いで張群部長より日本の政局について質問し午後五時半會見を終つた、なほ右會見では日支交渉懸案の諸問題に關しては雙方とも觸れなかつた模樣である

豫後備將官も
軍法會議判士に
けふ勅令公布さる

【東京電話】陸軍々法會議は現行法によれば中將以上を裁く裁判長は現役大將を以てせねばならぬことになつてゐるが現在の如く陸軍大將の現役數が極めて少數の時に夫々の事情により裁判長を兼任することが出來ない場合を生ずる虞れあり現に九日第一回公判を開いた眞崎大將に關する陸軍高等軍法會議の裁判長杉山大將が突然陸相に就任したため殘る植田、寺內兩大將は前記の如く裁判長たる能はざる事情にあり遂に同公判は一時無期延期の已むを得ざるに至つたことである、陸軍はかゝる場合に處する策として今回軍法會議判士（裁判長）に豫後備役將官を以て當て得る途を開くことになり九日內閣は右に關する勅令の御裁可を仰ぎ十日の官報を以て左の如く公布された、これは陸軍々法會議はもとより陸軍東京軍法會議にも適用されるものである

勅令

朕豫備役又ハ後備役ノ陸軍將官ノ臨時召集ニ關スル件ヲ裁可シ茲ニ之ヲ公布セシム

御名御璽

昭和十二年二月九日

內閣總理大臣 林銑十郞
陸軍大臣 杉山元

勅令第八號

陸軍軍法會議ノ判士タルヘキ者トシテ特ニ必要アル場合ニ於テハ豫備役又ハ後備役ノ陸軍將官ヲ臨時ニ所要ノ部隊ニ召集スルコトヲ得

前項ノ召集ハ上裁ヲ經テ陸軍大臣之ヲ行フ

附則 本令ハ公布ノ日ヨリ之ヲ施行ス

新しき土の戰士
三千戶一萬六千
三月下旬から四月中旬にかけ間島營口へ
半島農民の大進軍

滿洲の曠野を開拓する「新しき土の戰士」は鮮滿拓殖と姉妹會社滿鮮拓殖股份有限公司との間で協議中であるが來る三月下旬から四月中旬にかけ間島省及營口に三千二百八十戶、一萬六千四百名の朝鮮人農民を進出させることになり目下移民輸送列車について鐵道局と打合中である、移民陣は間島省安圖縣一帶へ江原道から六百戶、三千人、咸南から三百戶、千五百人、咸北から二百戶、一千人、計千百戶五千五百人が京元線から京圖線明月溝に向つて移民列車を連ね、間島省延吉縣には京畿道から百戶五百人、汪淸縣へ忠北から三百十戶千五百五十人、延吉縣へ慶南から二百九十戶千四百五十人、琿春縣へ慶北から四百卅戶二千百五十人計千百卅戶五千六百五十人が進出、更に奉天省營口縣營口移住地には南鮮から二百戶千人等、それ〲滿洲開拓の重大使命を負つて雄々しく進出することになつた

小林鐵道局經理課長東上談

軌道製作費に鐵道豫算打合せのため小林鐵道局經理課長は十日午後四時十五東上したが次のごとく語つた

最近の鐵材値上りで心配してゐたレール、橋桁等は日鐵が全部引受を終つたが日本車輛日立製作、川崎造船等に注文中の總額一千四百萬圓、機關車、客貨車千百餘輛が果して豫定通り竣工するかどうか不安なので十分打合せをして來たいと思ふ、更に政府の明年度豫算查定により公債削減をはかられる場合には當然改良費六千五百萬圓にも響くと思ふが樣子がよく分らないのでこれまた十分折衝して國防豫算の建前から圓滿通過を圖りたい、尙明年度の諸材料購入費は約三千二百萬圓で內地が二千二百萬圓、鮮內が一千萬圓の買入れ豫定となつて居り殊に鮮內では石炭七十萬噸（十五萬噸增加）七百萬圓、枕木二百萬丁（四十萬丁增加）四百萬圓、セメント三百萬噸三百萬圓其他の買入れを大體決定した

三橋警務局長
國境視察
あす出發惠山鎭から

國境警備陣の初巡視と警察官激勵のため三橋本府警務局長は稻田屬外一名を帶同（伊藤警務課長は都合により中止）して、十一日午後十一時京城出發、咸鏡線で咸興、吉州を經て惠山鎭から國境警備陣を視察、興頭、好仁、新乫坡、松田、東興、中江、滿浦鎭、楚山、碧潼、朔州等の國境警備の主なる拠點を鴨綠江に沿ふて巡視、新義州に出て廿五日午前十時半歸城する、なほ警務局長一行の宿泊地は次の如くである

十三日惠山、十四日新乫坡、十五日東興、十六日富興、十七日中江、十八日滿城、十九日滿浦、廿日楚山、廿一日碧潼、廿二日朔州、廿三日新義州

【赤外線】

財界の大御所池田成彬翁を日銀總裁にひつぱり出しに成功した結城藏相よほど嬉しかつたと見え訪問客をとらへ「どうだ日銀の人事は他人の眞似得ぬ近頃の大ヒットだらう」と大得意、訪客すかさず「大藏大臣とまさに名コンビですね」と讃辭を呈すると流石の藏相もやゝ照れ氣味で「それほどでもないがね」（寫眞は池田成彬氏）

人

◇二宮憲兵隊司令官　南鮮初度巡視中十日歸城
◇保坂山口理事長　十日內地より歸城
◇高田知一郎氏（本社々長）東上中の所十日「あかつき」で歸城

天地玄黃

あすは紀元節！ 建國の精神を深く省み、皇國興隆の昌運を祈らむ
×
紀元節を前にして陸相の交迭。一寸驚ろかされたニュース
×
新藏相豫算減額に力瘤。朝鮮豫算に響かぬやう
×
隱れて顯はれなかつた金州丸の勇士を救つた義人調查判明、德孤ならず
×
舊正月を迎へんとして雪。舊正月名殘りの雪でもある

御守殿模樣本日休載

一人一話
ゆすり
◇…伊達平野

昨日の夕方、又しても『滿洲から歸りの者ですが旅費がなくなつて……』と云ふ文句を並べて勝手口に立つた壯漢がありました。『家々をさう云つてまはらないでそんな場合の相談所へいつて下さい』と云はせますと、『助けてくれないと云ふのですか。ではさやうなら』とおびやかし的な態度でかへつて行つたと云ふことでした。昨夜は何となく氣になつて、ラ・ミゼラブルの大僧正の場面などチラと頭に浮んだりして無論どちらにも徹底することの出來ない自分を省み、そんな善道までしなければならない人を憐み、これを社會問題には、どうすればいゝのか、いろ〱と考へさせられました。今朝七時前門をあけにいつた女中が、そこにたゝずんで居る昨日の人を見かけてぎよつとしたと云つてゐました、安價な同情や姑息な慰めをて、かういふ風におもちてゆく人の心をほんとうの意味で救ふ、近所隣の協力がほしいと私はつく〲思ひました。根本的の意味で、と云ふには、自ら其の方面の完全な施設を要望したいと思ひますけれど。

趣味と學藝

光線を利用して物質を分解せずに
生きてゐる狀態で構成を觀る
—物質構成の新研究—

理學博士　水島三郎

☆……これまでは物を構成する物質を化學的に分類したものである。例へば、水を研究するには水素と酸素と云つたやうな具合に分類してやつて來たのである。その研究方法はこのものがどう云ふ成分から出來上つて居るかの究明にあつた事は云ふまでもないが、このやり方ではものを一度毀してからでなければ出來ないのである。水を酸素と水素にわけるにも、水を一度蒸發せしめなければ手が出せなかつた。生きた水そのまゝをもつて來て二の成分を見ると言ふのではなかつたのである。各の物質をばら／＼に分解しなければ出來なかつたやり方だつたので、

☆……これを今日では研究材料をこはす事なくその儘の姿形、生きてゐる狀態に於いて構成を研究し得るやうになつたのである、そのやり方のあらましをこゝに紹介しよう

★……吾々が一つのものを調べるには光をかりる、光をかりるとそのもの丶姿がわかるのである、そのものが光をかりても目によく見えない程小さければ顯微鏡の助けをかりる。これが一番直接的な方法であつて、この方法に基づき、光の力でその物質の構成を摑む事が出來るやうになつた

☆……こゝにコップと水差があるコップと水差が或る距離を置いてこゝに存在すると言ふ事を知り得るのは、コップと水差に目に見える光があたつてゐるからに外ならない。全然光がコップと水差にあたつてゐなければ二つのものは見えないし又目に見えない波長の長い赤外線のやうな光がコップと水差にあたつてゐても吾々は二つの物體の存在を知る譯には行かない

☆……コップと水差に目に見える光をあてるとそのもの丶姿が解る。これと同樣に、物質にX線をあて丶、そのX線が物質をとほつて來た像をフキルムに收める事によつて、その物質の構成要素を今日知る事が出來るやうになつたのである。X線の外に電子線を一つの物質に當てその反射によつてそのもの丶成分を知る事も出來るやうになつた

★……例へばこゝに針金がある。その針金の表面の狀態はどうなつてゐるか、つまり針金の表面はどうなつてゐるか、つまり針金の表面はどう云ふ物質から構成されてゐるかを見る時X線乃至電子線をその表面へとほして見ると、その部分の構造がわかる。そして針金の外側の部分にはアルミニユームの層が出來てゐる事が解り得るのである。その他石油、金屬などの成分をこのやり方で正確な研究が今日ではなし得られるやうになつた

☆……從來のそのもの丶物質をばらばらにして見るやり方と違ひこの光線を利用した方法は何んと云つても一大進歩と云ふべきである

生物學の上から 寒と熱をみる（下）

理・醫學博士　松村松年

皮膚の血の

分量は寒暑を決定する重要の因子である。即ち火の氣のなき室内に病臥するものや、何か精神的に興奮するものはたとへその頭が熱してゐても、その足に冷氣を感ずるものがある

即ち人體の皮膚内にある血の多少が、寒暑の度を決定するものであつて、いづれの場合にも、熱は飛散しつゝある、今室内で器に水を入れ、豫め冷水にいれおきたる指と、暖水にて温めおきたる指の方が冷氣を覺ゆるのである、この場合、その容器の水は同温度であつて、その寒暑も又相對性なることが知れる、故に熱が皮膚面を横切る時に、その神經のそれを調節することが、寒暑を決定する因子になるのである、皮膚が何等寒暑を感じない場合には、それが

適應温度と

呼ばれ、而もそれが生理學上の寒度である、つまり周圍の温度が生理學的の寒度以上に昇れば暖氣を覺え之れ以下にありては冷氣を感ずるのである

熱を感ずる神經と寒さを感ずる神經とはそれ／＼異なつてゐるものである、即ち一定せる皮膚面に於て暖氣を感ずるの局部よりも、寒氣を感ずるの局部の方が多いのである。殊に體内では寒氣を感ずる神經は甚だ鈍感である、我々は喉元過ぐれば熱さを忘れるといふ諺のあるのを知つてゐる、それは熱きもの丶みならず冷たきものにても同樣なのである。我々が食鹽水で胃腑を洗滌する時、たとへそれが冷水でも餘り感じない。斯く考へる時、我々は寒さを感ずるの神經の一端は皮膚上に點在してゐるものと推測するのである、而

熱を感ずる

神經と寒を感ずるの神經は脊髓の一部に連なつてゐるが、接觸の場合や、その他筋肉の感覺を司どる神經の走向は大いにその趣きを異にしてゐる。

もし人が脊髓のどこかに負傷した場合には、寒暑の感じを缺き殆ど痛感を覺えない。故に赤き火となれる炭を手に握つても、甚だしく冷却せる鐵棒を握つても、何等の痛苦を覺えないのである

寒氣を感ずる神經は神經腦の延髓によりて大いに刺戟を受けるのである。即ち今それを頭に塗抹すれば、甚だしく冷氣を感ずる。更に指にてその局所に觸れ、或はこれに風を當てると氷塊を接觸した觸ではないが、一層の冷氣を感ずるのである。地球上に寒そのものの存在の否定せられるにも拘らず我々は寒さを感ずるの神經を有してゐることは事實なのである

故芳賀博士の胸像建設さる

國文學の泰斗故文學博士芳賀矢一氏の十周忌に當り門下生は博士が晩年學長として盡瘁した國學院大學内に胸像建設を計畫し本山白雲氏に製作を委囑中のところこの程完成したので七日午後一時から一家一門參列の上除幕式を擧行、引續き十年祭を行つた、寫眞は芳賀博士令孫玲子さんの除幕（介添は本山白雲氏）

書肆と書籍と繪畫（下）

京城帝大教授　奧平武彦

朝鮮に遊ぶこと二回、題材をこゝの風俗に求め、二つの製作をなした土田麥僊は、有りふれた題材の姿相に朝鮮の魂を把へ永遠の生命を與へた畫人であつた。例へば一人の史家が斷簡を漁り史料を搜求し批判し解釋し連結し、これを恰てありし如くに表現する努力を藝術の上の働きに示した

◇

昨秋十一月、自分が最後にお會ひしたとき、天眞樓の十疊の第一搦に屋の目も見えぬ程に大きな下圖をひろげつ丶、『學者の苦心と同じです』とたゞ一言を微笑して云はれた。その構想が如何に生れ、モデルの選定、寫生、背景の構成が、作者の藝術的觀照により如何に綜合され表現されるか、下圖の木炭の線條が筆にかへられ如何に色彩が施されるか、一つ一つの問答が、すべてその短い一語に含められて了ふのである

◇

圖は朝鮮の住宅の中庭に立つてみた[illegible]を寫し、緣に腰かけた老人と、それにいざりよる老女と、鏡に向ひ髮に手をやる少女とがある壁に倚つて掛けたる伽倻琴と、立てたる朱の太鼓のあるとが、それが妓生の家であることを語つてゐる。麥僊氏はそれから下圖の部分圖として着彩された斷簡を幾枚となく取り出された。殺通りにも寫しとられてゐる老人の面貌、老女の顏、太鼓、琴、李朝壺、簞笥の器物の一つ一つである。家屋の柱さへもその部分圖には木目の一筋をも漏らさず寫されてあつた。『一見主要とみえぬ柱の木目のやうなところを繊細に力を入れるのが私のやり方です』と麥僊氏は語つた

◇

モデルの老人に適當なのがなく困惑されたが鍾南書林の老番頭を得てこれを下圖に使はれた。このモデルの素描のみに數日も費されデツサン丈けが數十枚あつた。老人のみを大きく繪にしたらと考へられたともあつたやうである。次いで老女と妓生とをスケツチされた太鼓一つその品を探び寫生をするために方々を探し尋ねた。眞實を追求するに麥僊氏の如く眞劍なるは稀れであらう。『妓生の家に次ぎに行つたときそこにはもう太鼓が置いてなかつた。丁度太鼓がこの位置にあつたとき見て置いたのが幸せでした』と、見たまゝの一點をも動かさず、その一點を自己の美意識に合致するまでその品の所在を搜された

◇

九月下旬來鮮されてから下繪と腹痛とに激しく惱まされながら彫心鏤骨のたゆみなき精進は側目にはたゞ羨ましいのみであつた。しかし順序よく、構想、モデル、寫生、下圖とすべては進行して、その下圖が完成したときには京城には雪が降つてゐた。一月の休養もとることなく、それを携へて歸京され、新帝展の出品作として本圖に取りかゝられた。そしてそれが七分まで出來たときつひに臥床入院、手術を受くるの止むなきに至つた。以下は麥僊氏の書翰の一節である

『小生も例の帝展出品制作中、七分通り完成して居た處へ（もし出來て居たとしても例の省展會の不出品騷ぎにまきこまれて出品出來なかつたと思ひますが自分は病中少しも關せず、凡べて他の諸君に一任して置きました）突然發病元も一月早々より非常に具合がわるかつたのですが、作品完成後靜養のつもりで無理に押して居た譯です、然るに病氣の方が早くやつて來たのです』『手術前の苦痛と手術に際しての痛みは到底筆舌に盡せず死ぬといふ事は實に想像以上に苦しいものといふ事がわかりこの頃命が隨分惜しくなりました』

次きの書翰には、病中描きたいと思ふものができ、頸部の作品をつゞけるかどうか解らぬが[illegible]については、大英博物館の女史箴圖や古き[illegible]が欲しいとあつた

◇

[illegible]度目の旅を考へられてゐたやうであるが、好まれた芍藥の花の落つる頃病歿つて逝かれた。鮎貝先生は[illegible]の文字について考證を與へられたとき、宣和奉使高麗圖經の圖譜を描く畫も好適の人を失つたと長歎久うされた。七分まで完成した絶筆の大作は、遺作展の催のあるときに公開されることを期待してゐる。昨秋十月より[illegible]美術館に麥僊氏の完成作として最後の作品歌妓圖を陳列されたことに當事者の配慮を謝したいと思ふ。歌妓圖に筆を投するや朝鮮に立たれ、在鮮中もこの圖の寫眞を前に度々物語られた氏の自信にみつ作品であつた

◇

前に麥僊氏の[illegible]の製作に當つて[illegible]の招聘を勤へられ、富田[illegible]氏の高麗の風俗[illegible]につき丁寧なる模寫をされ、朝鮮風俗の古畫を遍く搜求された。次きの制作に際しても、それは朝鮮の老人を主題にするときかれた田中[illegible]子先生の示教により、直ちに李王家博物館にゆき元代畫人の描く李齊賢像をみ、その精細なる模寫を試み、人物の畫法にこの畫に敎へらるるところ多きを感謝された。朝鮮に現存の古畫につき探求し先人の作品より學ぶべきを攝取し、想を練り技を進めんとした徹底なる態度と研究の熱情こそ麥僊の作品のすべてに流れる高貴のものである。畫人の遺せし藝術に立脚して新しき生命を創り新しく甕に盛らんとした畫人の死を悲しむ。——近時勃興せる朝鮮前代の書畫器皿の蒐集の熱が、この畫人に示されかゝる方向に人々の道を拓かば幸せであらう

朝鮮の人と文化 (9)

新刊紹介

▲カルバドスの暦（東郷青兒著）これは何といふエキゾチツクな魅惑的な書だらう。それでゐて東洋人としての悟の境も心得てゐる著者の外遊隨筆集ともいふべき書である。最初の「初入選前」はその自傳ともいふべく、こゝで著者が若い頃音樂家を志望してゐた夢を知る。「土耳古風呂」に見る妖艶未知の世界「マネキンに惚れる」官能的な慾惑さ、以下それ／＼に近代的な情感を筆に載せて隨所に獨特の挿繪を入れてある豪華版である（二圓五十錢、東京市小石川區大塚坂下町一〇二昭森社）

▲畸人に學ぶ（小瀬復氏著）大石良雄始め十返舍一九、池大雅、歌川豐國、大久保忠成等七十名の畸行を著者獨自の趣味ある雅筆で表はした處世修養讀本（一圓五十錢、東京市神田區神田橋際、日本書莊）

▲眞人（二月號）道久良氏の作に「前庭にある仕新羅の塔かこの塔は秋のひかりの如くなごやか」がある、詠草のほかに藤原俊成傳、朝鮮の歌の論說あり（五十錢、京城府太平通、眞人社）

▲傳記（二月號）肝付兼武傳、近世名家書簡の話、松浦武四郎の逸事等（五十錢、東京市麹町區内幸町大阪ビル、傳記學會）

不連續線

段階

七つか八つの頃。

『君、春代ちやんと遊んでたね』

『違はい。春代ちやんが、あとから入つて來ちやつたんだもの』

『男の子が女の子と遊ぶなんて、可笑しいや』

『違ふつてば。春代ちやんが』

『わあい。わあい。可笑しいや』

『違ふつてば。違ふつてば』

二十を越した頃。

『君、この頃、何か考へてるね』

『うん』

『戀してるんぢやないのかい』

『實は、さうなんだ』

『誰をさ』

『それは、いへないけど』

『白狀しろよ』

『もう少し待つてくれ』

三十を越した頃。

『おい。俺の女、知つてるかい』

『君の女つて』

『ぼんやりしてやがるな。ほら、あのエトランゼの瑠璃子さ』

『ふゝゝ。お目出度い男だな』

『ゆうべ、ベーゼしちやつたぞ』

『畜生。本當か』

『ざまあ見やがれ』

それが、五十前後になる。

『御盛態ださうで』

『馬鹿な。誰だと思ふ』

『南山町の方とか、へ、時々』

『馬鹿な。あれは家作だよ』

『その家作に、若い綺麗な』

『馬鹿な。冗談も大概にし給へ』

アナ・ベラ英國へ

フランスの麗人アナ・ベラは近くフランスで第一回總天然色映畫『曉の翼』を製作したがこれの完成と同時に英國デンハムのニユー・ワールド・スタヂオ社と契約成り同社でコンラツド・フアイト共演で第一回作『緋の衣』を製作することになつた、尚『曉の翼』『緋の衣』兩映畫共廿世紀フオクス社により世界に配給される

市村讓治大船入社

ショーダンスの第一人者として上海、新京、大阪、東京各地の一流舞臺に登場し全國的に名聲を博しつゝあつた市村讓治は今回突如大船スターとして迎へられ、多士濟々の同社二枚目陣容に加はることになつた、市村讓治は東京京橋生れ、曉星中學、芝浦府立工藝等に學び轉じて舞踊藝術に志した人で歌手としての素質充分あり乘馬、水泳、蹴球が得意、身長は五尺六寸五分、體重十七貫、なほ市村讓治はＰ社映畫『ボレロ』上映の際京城浪花館で踊つたことがある

新映畫の栞　リ社　嵐の戰捷旗

一度上陸したら必ず發首入りといふ米國軍艦陸戰隊の三人組が痛快の街、上海で一波瀾を起す物語、新興社リパブリツクの作品で主演はルウ・エアースとイザベル・ヂユエル、監督はハワード・ブレザートン（十四日朝鮮館封切）

戰國群盗傳の作曲

ＰＣＬ特作『戰國群盗傳』第一部第二部の音樂監督を擔當する山田耕筰氏は時代劇音樂に關して左の如く所感を洩らして新機軸と成果を期してゐる

『"戰國群盗傳"は豫期した以上の全く素晴らしい作品でした私はまだこれ程迫力を感じた日本映畫を見たことがありません私も三トーキー音樂の仕事をやつて來ましたが今度『時代劇映畫』といふ全く新らしい境地のものだから全力を盡して劃期的な時代劇音樂を作曲してゐる積りです、作曲に當つての方針は、所謂伴奏音樂を極力避けて劇の内容に融び込んだもの、そして荒々しい素朴な曲を書いてみようと思つてゐます』云々

◇邦畫ニュース◇

◇——松竹京都が三六年度シイタメンバーの一人として賣出した北見禮子は、一作毎に人氣高まつたので、同社では今回特に彼女主演の映畫製作企畫を樹て脚本詮衡中のところ、犬塚稔、木村富士夫共同シナリオ『與力とその娘』（假題）を古野英治監督製作と決定

文壇 御祝儀 小唄見立

◇酒は涙かため息か　三上於菟吉
◇人を斬るのが侍ならば　中村武羅夫
◇私この頃憂鬱なのよ　室伏高信
◇わたしや夜咲く酒場の花よ　邦枝完二
◇女給商賣サラリと止めて　杉山平助
◇私の人形はよい人形　加藤武雄
◇こんな氣持でゐるわたし　細田源吉
◇知つて了へばそれまでよ　内田百閒
◇知らないうちが花なのよ　中河與一

粂の平内（75）

小金井蘆洲演　福田勇畫

盲蛇に怖ぢず（三）

三輪屋清六、幾ら金を持つてゐるとは云へ、四人で宿屋住居は不經濟な話と、近所にさゝやかな空家のあるのを幸ひ、こゝに一家は移り住むとなつた。

清六は何か小商でも初めたいと、江戸の町をぶら〳〵歩き廻つては、平内を探すかたはら、油斷なくその方法を考へてゐた。

また所藏には相當の腕前に武藝を仕込んで、家名を相續させたいものと、これも心掛りではあり、一方にはお里にも武士の妻として恥しくないだけの諸藝を仕込んで早く平内に渡刀と共に手渡しせねば義理が濟まぬと、清六は三つにも四つにも神經を使つてゐる。親なればこそといふところだ。

それに反してお里は、まだ何をいつても十七歳の小娘、直ぐにも平内に逢へると思つて樂しんでゐた的が外れ、口には出さないが何とはなしに心細くもあり、物淋しく、小さな胸を痛め、日々淺草觀世音へ參詣をして平内を戀慕ふ。

すると運の惡い時といふのは仕方のないもので、父親清六がふと病の床についた。大したこともあるまいと思つてゐるうちに、だん〳〵と重くなつて來た。

醫者と藥と御祈禱と、出來る限りの介抱を盡して見たが、依然として病勢は募るばかり。妻のお蔦は氣丈な女で、一日醫者が見舞つて呉れた時に、次の間へ招いて、

『もし先生、良人の病氣は何といふ病でございませう。もし死病ならば御遠慮なく仰しやつて下さいまし。私は決して驚きは致しませんから』

『いや折角のお尋ねゆゑお明し申すが、あれは痼風といふ病でな。とても急には癒りますまい。よし全快をしてからが、何れは不具になりはすまいかと心配して居りますのぢや。實にお氣の毒なことだが……』

『はア、左様で……』

と云つたが流石に女、さう聞いて見るとがつかりとしてしまつた。

醫者の歸つた後で、密かにお里を呼んで、

『里や、お父さんはもう駄目だといふ先生の話、親子四人が唯食べてばかり居るのでは仕方がない。まづお父さんの身體は間に合はぬものとして、まだ貯へのお金は少しはあることゆゑ、女の身で出來るやうな商ひ店でも出さうと思ふが、お前はどうお考へだい』

『さ、お母さん、私もその事を考へて居りました。結構な思召しで……』

母娘の間た、早速相談が決つて年も押詰つたので、そのまゝに翌年の正月になると早々、近所の照降町へちよつとした店を出した。屋號はもとの三輪屋とつけて糸小間物類などを賣り始めた。

以前と違つてお里も、お嬢様育ちで奥にばかり引込んでは居ず、店番として店に坐つて商ひをする。

前にも云つた通り、お里は津和野小町といはれた美しい娘、武家出の凛としたところもあつて、また愛嬌も溢れるばかり、忽ち評判がパッと立つた。

『どうだ金八、三輪の娘ア評判だが』

『ト嬉めえ、もう疾うから日參をしてゐるんだ。だが唯店先に立つて見てばかりも居られねえから、每日鬢付を一本宛買ふんで、もう來年の正月までには使ひ切れねえ程家にあるんだ』

『俺もさうなんだ。欲しくもねえ元結だの鬢付だのそんなものを買ひに行くんだが、商ひが女向きだけにもう買ふものがなくなつてしまつたい。しかし、まア素晴らしい女ぢやアねえか、なア金八』

『全くだ、照降小町つてえより江戸小町だね、あんな綺麗な女はちよつと珍しいよ』

こんな調子だから、店にはお客の絶間なしといふ大繁昌、母親お蔦もほくほくである。

紀元
京城日報
朝夕刊共十四頁
朝刊
編輯兼發行人 兒島吉治
印刷人 小川三之介
發行所 京城府太平通一丁目 合資會社 京城日報社

商業登記公告
井邑支廳

商業登記公告
井邑支廳

法人登記公告
井邑支廳

登記公告
任實出張所

京城地方法院

嚴かな紀元節祭
けふ行はせらる

【東京電話】皇紀二千五百九十七年建國の佳節に輝く十一日、宮中におかせられては　天皇陛下御親祭の下に賢所、皇靈殿、神殿の三殿において嚴かな紀元節祭を行はせられ、橿原神宮に大勅使を御差遣あらせられる、又正午には林首相以下内外の臣僚を召させられ　陛下には各皇族方を御召し豐明殿に出御、優渥なる勅語を賜ひ、林首相は群臣に代り、ベルギー大使バツソンピエール男は外交團を代表して奉答、御盛宴を賜はせられ　陛下には群臣と共に佳節を祝はせられる御豫定と承る

十一日より十四日迄
四日間更に停會延長

【東京電話】林首相は十日臨時閣議の結果、十一日より十四日迄四日間更に議會の停會を延長することに決し、午後七時半宮中に參内　天皇陛下に拜謁仰付けられ、停會の詔書を奏請御裁可を仰いだ

停會詔書公布

【東京電話】議會停會詔書は十日附官報號外を以て左の如く公布された

詔書

朕帝國憲法第七條ニ依リ二月十一日ヨリ十四日迄四日間帝國議會ノ停會ヲ命ス

御名御璽

昭和十二年二月十日

各國務大臣副署

再停會の理由

【東京電話】政府は停會奏請の理由を左の如く發表した

政府としては出來得る限り再停會を避ける考へで努力を致しまして大體順調に進んで居りますが、事務的に見て十一日の議會開會は不可能と考へられますので、已むを得ず十一日より十四日迄四日間の停會を奏請することに致した次第であります

會期延長は必至

【東京電話】政府は十日の臨時閣議で議會を十四日まで更に停會し、その間に明年度豫算案修正、並に關係法案の整理を行ふことになつたが、右停會延長の結果今議會々期は三月二十五日に三十九日を餘すのみとなり、貴衆兩院を通じての審議日程四十二日に三日不足することになつた、議政の一部にだては議會開會中の政務を考慮して豫算案の審議については必ずしも審議期間たる廿一日全部を要求せず豫算案の通過を圖つてもよいとの論も行はれてゐるが、政府は明年度豫算案の外に新增稅法案を初めとして相當多數の豫算關係法案の議會通過を企圖してゐるので、議會の會期延長は必至と見られ、場合によつては昭和十一年度の議會は三月三十一日まで議會が開かれるのではないかと觀測されてゐる

政友の質問陣
大勢は自重論

【東京電話】政友會では十日午後一時より芝三緣亭に總務懇談會を開催、鳩山、中島以下院內外總務出席、停會明け議會に對する質問陣につき協議を行つた結果、大體七十議會當初の陣容を踏襲して

國政一般外交　植原悅二郎
財政經濟　太田正孝
國防問題　宮脇長吉
産業政策　松村光三
司法人權　牧野良三

の順序で質問戰を展開するに決し、次で林內閣に對する黨の態度方針につき懇談的意見の交換を行つた

朝鮮とは殊に
因緣のふかい

圓滿な人格者
新遞相の兒玉伯

【東京電話】新遞相に決定した兒玉秀雄伯は人も知る陸軍の猛將兒玉源太郎大將の長男で『總督の蔭六』などと云ふ噂とは逆に父に貢けぬ出世振り、大臣には岡田內閣の時拓相として入閣してゐるから今度は二度の勤めと云ふ譯、明治九年生れの六十一歲、明治卅三年東京帝大を卒業して大藏省に入り大藏書記官兼韓國統監府書記官、朝鮮總督府總務局長、大正五年寺內內閣の書記官長となりその後賞勳局總裁、關東長官を歷任し昭和四年朝鮮總督府政務總監となり、遂に岡田內閣に拓相となつた幸運兒でぴか〳〵と光つた頭の如く輝かしい經歷と圓滿な人格で有名、伯を先頭に十一人の子女を育てゝ立派に訓育して賢婦人の名を謳はれた母堂松子刀自を昨年秋に失つて悲しみの色が濃いかつた兒玉家に又春が立ち歸つた譯で、令弟九一氏は十日の內務省異動で島根縣知事より大名神社宮司長に榮轉と日を同じくして、長男秀雄伯の遞相就任で兒玉家萬歲である(寫眞は兒玉伯)

兒玉遞相語る

【東京電話】遞信就任を受諾した兒玉秀雄伯は十日午後一時四十分牛込の自邸で次の如く語つた

自分はこの內閣に關係として入らうなどとは少しも考へなかつたが今日林總理から『かう云ふ時局であるから是非閣僚として助けてくれ』とのお話があり、總理からは別にこの椅子に入れと云ふ注文はなかつた、自分は『それでは國務大臣としてお助けします、椅子のことはどこに定まらうと者もかまはない』と云つておうけした譯で、自分は林總理の期待に副ふべくどこまでも命かけしようと考へてゐる

春來る兒玉家

【東京電話】林首相から入閣を放たれた兒玉新遞相を祝するやさつきまで兒玉家の邸に歸つた伯の兒玉邸內には新聞記者が二十數名も詰んで居る有様だ『あゝ睡かつた』と引込んで好物のウイスキーとやつた兒玉さんあの福德圓滿な顔をシュの總攻撃だ『まあまあ』と笑つてやるよ、これでは一寸……

鐵道、拓務の兩省は
專任閣僚を置かぬ
行政機構改革に備へ

【東京電話】林內閣は十日遞信相を決定した結果目下兼任となつてゐる椅子は外務、文部、鐵道、拓務の四相であるが、議會再開までには他の閣僚は補充せぬことになつた、なは遞信文相は適當な人があれば置くことになつてをり、又外務大臣も專任を置くことになつてゐるが、鐵道、拓務兩省は行政機構の改革に備へて專任閣僚は置かぬことになつてゐる

帝國對ビルマの
通商協定案成る

【ニユーデリー九日同盟】日本代表米澤總領事は去る一月初旬以來ニユーデリーにおいてビルマ代表外務次官グレブリ氏と會見、織布に關する通商協定案の交渉を進めてみた色物綿布割當に關し、兩國代表は夫々本國政府に請訓した結果妥協案成立したので近く新協定の假調印を了し發表することになつた

一、日本政府はビルマの色物綿布品種別割當を原則として容認する

一、ビルマ政府は品種別割當、品種別輸入の數量並及び次年度線越制限等につき日本代表の主張を承認する

三中全會議に
秦德純氏が出席
冀察と南京の政治的關係は
表面的に緊密化

【北平九日同盟】二月十五日より開催される三中全會議に冀察代表は出席しないものと見られてゐたところ、一般の豫想を裏切り北平市長秦德純氏が冀察側代表として出席に決定十一日北平發南下することになつた、これにより從來不即不離の關係にあつた冀察政權の南京政府に對する態度は明確となり、兩者の政治的關係は表面的に緊密化するに至つた

大橋次長入城

滿洲國に滿洲國の現狀を認識させる使命をも帶びて近く外遊の途に上ることになつた大橋滿洲國外交部次長は東上の途中十日午後「のぞみ」で入城、直ちに南總督を本府に訪問鮮滿一如の方針に基く諸懸案に就て種々懇談を交へ同夜總督官邸に於ける招宴に臨み朝鮮ホテルに投宿した、十一日「あかつき」で東上の豫定である

熱心な會議
滿洲國警務廳長會議に出席の
下村保安課長歸城談

去る五、六の兩日新京の民政部會議室で開催された滿洲國警務廳長會議に鮮滿一如の目的から出席した下村本府保安課長は、十日午前十時半歸城、同日午後四時本府で次の如く語つた

會議には滿洲國十省の警務廳長の外に新京首都警察總監同副總監、ハルビン警察廳長が出席した、兩日とも午前十時から午後六時までぶつ通しで、熱心な會議であつた、第一日は民政部大臣、板垣關東軍參謀長の訓辭、訓示があり、第二日は意見、希望が續出した、會議の中心となつた問題は勿論、治安工作で特に東邊道には力を入れることになつた

治安工作と併行して民衆の生活安定方法を本年から積極的に乘り出すことになつた、近く治外法權が撤廢されるが、その後の警察權引繼方法も慎重に協議し、これに對し總督府でも慎重な態度で對策を講ずることになつた、さらに治外法權撤廢後滿洲で朝鮮人の多く生活してゐる場所には、その生活程度や習慣を好く知つてゐる朝鮮人警察官を配置する樣希望して置いた

この問題も鮮滿一如の大方針から見て實現の可能性があると思ふ、會議で朝鮮出身の吉村氏(ハルビン警察廳副廳長)伊藤氏(吉林省警務廳長)中山田氏(熱河省警務廳長)と會つたが三氏とも元氣一杯で、心強く思つた

伊定例閣議で
國防案を討議

【ローマ九日同盟】イタリー政府は九日ベネチア宮に定例閣議を開催、ムツソリーニ首相司會の下に國防擴充案を討議した結果「新兵器の操作能力にエチオピア帝國の現在將來の必要」に應ずる爲め、陸海空三軍部の增強、民間防備策の創設などを決定し更に世界戰爭に備へチベル河修築、鐵道建設など六千九百リラを計上した

臨時閣議

【東京電話】十日の臨時閣議は午前十時三十分首相官邸に開會、先づ內務省關係人事を決定したる後結城藏相より財政々策の說明をなしたる後各閣僚は豫算案を中心に夫々意見を交換し午後一時十分一旦休憩午後一時半再開を行することとなつた

午後八時二十分四度開會、引續き豫算修正問題を中心に意見の交換を行ひその間同八時四十分議會停會に關する詔書を閣議決定する等の手續を取ると共に、兒玉遞相より挨拶を以て近衛貴族院議長不在のため松平副議長に對し停會の已むなきに至つた事情を述べ……

三度休憩

【東京電話】前內閣の編成した昭和十二年度一般會計豫算に對する林內閣の修正案を決定すべき十日の臨時閣議は、午前に引續き午後一時半から再開、林首相より兒玉伯が遞信相就任を受諾された旨を述べ、首相が參內のため退席したので一旦休憩、同三時一二十分林首相の宮中より退出歸邸を待つて三度開會、引續き豫算修正案につき協議の結果出來得る限り議會停會を避けるため、大藏省及び各省の豫算修正に關する事務的折衝を極力進捗せしめ、成るべく十日中に結論に達せしめることとして、會議はその折衝の終了を待つて豫算の審議を進めるに意見一致した次で議會再開劈頭に於ける首相及び外相の施政方針演說草案の審議に移り、大橋記官長の手許で起草したる草案を朗讀し各閣僚より、二、三修正意見が出た結果、字句の修正を行ふことにして午後六時三度休憩となつた

四度開會【東京電話】十日の臨時閣議は午後六時一旦休憩……

林兼攝外相の
外交演說の內容

【東京電話】來る十五日の停會明け議會劈頭行はれる林首相の施政方針演說は十日の閣議においてその內容を決定したが、首相は同時に兼攝外相として我が外交方針を宣明することとなつた、而して外交の根本國策は昨春以來廣田內閣の三相會議で確定を見てゐるので、林首相としても前內閣の方針に急激な修正を加へず、今回の演說においても既定方針を踏襲し次の如き方針を明らかにすることに決定した

一、根本方針

帝國の外交方針は國際平和に則り東亞の安定と萬邦の共榮を具現せしめるために舉國一致、外交國策を遂行し國際關係を明朗ならしめんとするにある、これがためには先づ滿洲國との不可分關係を確立し支那・蘇聯兩國との關係を調整せねばならぬ

二、對蘇關係

我方としては蘇聯との友好關係の維持增進を希望するものであるが、蘇側の誤解によりこの關係が阻害されんとする傾きがあるのは遺憾に堪へない、併し蘇聯が我方の眞意を諒解すれば……

だが、結城藏相の財政問題に對する方針を始め新內閣の施政政策を中心として見るときは共鳴に値するものがあるが、たゞ

一、林首相の立憲政治及び政黨に對する信念如何

一、林內閣の實行力如何

の二點に若干不安な感じを與へるものがあるので、停會明け議會の質問に際してはこの點を愼重に糾明することになつたが、大勢は自重論が有力で政府が好んで戰ひを挑まぬ限り大した摩擦を生ずることはあるまいと觀測されてゐる

豫算修正案は
大體意見一致す
十一日の閣議で決定

西安接收完了
顧氏から安民布告

町村長會議

司法省辭令

內務異動發令

警保局保安課長

家庭

花に魁けて流行の　美しい造花の髪飾り

◇―お若い御婦人方の頭への關心は年一年と深く趣向もいろ／＼と變へられ、それが洋髪に最もこの傾向を多く認められて來ました、たとへば和服をつけた際の婦人結髪など多く考案されて、何事にも地味で因襲的だつた日本婦人をアッといはせたりしましたが、この頃では娘に黒髪のやうな造花の髪飾りが流行し出しました、冬は●道の景色もすがれて淋しいとき、一と昔も二た昔も遡つたこうした髪飾りは懐しい想出をさへ與へるでせう

◇―來ん春のあでやかさに一入の風情を添へたものとして却々の評判です、昨今二十歳前後のお嬢さん、職業婦人の間に見るこの趣また捨てがたいものゝ一つです

◇―色は緑、エンジ、クリーム色、ピンクが多く好まれ、大きい花よりも小さいものが澤山か集まつたものが歓迎されます

危い『十九の春』　―女學校を出た娘さん―　―うつかりすると病氣になる―　豫防は小學時代から

漸く女學校を卒業するといふ時期になつて娘さんが病魔に冒され惜い前途多幸の花を散らすといふやうなことはよくある事實です

學 生生活から家庭生活に入るなど環境が變ることも其の原因の一つになりませうが、この時代は、肉體的にも變動が多く十八九から二十二三は結核病の危險期となつてゐる位です、

結核は年齢の少いほど傳染率が少く、二十歳位まで漸次に増加し百人のうち九十八人までは結核に傳染してゐます、しかし、傳染したから必ず發病するとは限らず、知らぬうちに直つてしまふ程度のものであります、其の發病率は、廿歳を頂上にして前後に下つて居りますから、學校卒業の時期が最も危險なわけです

こ の時期に發病するのは既にその原因は遠く小學校時代からはじまつてゐるのが多いので、病氣になつてから慌てても追ひつきません、子供を持つ家庭では幼時から年頃になつて病魔に冒されぬやう注意を怠らぬやうに努めねばなりません

豫防法といつても、生活全般の問題ですが結核にかゝる素質を作らぬためには運動不足、偏食、過勞、睡眠不足を戒め規律正しい生活をさせることです、子供が特に過勞に陥るのは、試驗勉強の時期などですが、かういふ時は最も結核に傳染し易い狀態にあるので、親の虚榮から無理な勉強をさせ將來の健康を害するやうな過をせぬことであります

例 へばいかに忙しい試驗勉強中といへど相當の運動、睡眠だけはとらせねばなりません、御飯を食べてすぐ机に向つたりせず、食後はちよつと散歩して休養したのち勉強にかゝるやうに親が注意すればよいと思ひます、歩行は最もよい運動です、過度のスポーツが必ずしも國民によいとは限りませんがただ戸外の新鮮な空氣の價値だけは知つていただきたいものです

結核が遺傳でないことは既に誰でも知つてますが同時に子供の時から結核にかゝりやすい體質といふのもありません、すべては後天的なもので、母親の不注意に依るのです

て は、どんな體質の子供が最も青春期の結核を警戒せねばならぬかといへば、

第一に 疲勞しやすい子供です、疲勞は體力の不足を意味してゐます、逆に云へばかういふ子供に過勞させると結核になる危險があります

第二に 皮膚の弱い子供で、よく風邪を引いたりする子供には、特に新鮮な空氣が最もよい藥です

年頃になつて病氣になるもならぬも、子供時代の生活次第ですから、お母さまは充分氣をつけて結核にかゝらぬ體質をつくり上げることが大切であります

婦人帽製造　大城戸杏花子さん

京城のご婦人方の洋服はなかなか立派で、決して流行に遅れてゐないさうだが、帽子はどうかといふに、これは遅れてゐるといふよりも

帽 子を冠つてる方が殆ど無いので、「洋服と帽子の調和」といふことには殆ど無關心ではないかと思はれる

◇

所が茲で婦人帽子の熱心な研究家がゐる、南山町の美容室主知人小供洋服と帽子の大城戸杏花子さんで本職は小供服なんだが、帽子の方は第一高女を出て洋裁講習院で修業中も餘技として續けて來、今では一かどの專門家といへる程でもある、しかし當人にいはせると「私まだ皆さんに申上げるやうな研究をしてる譯ではありません、洋裁講習所で二年ばかり婦人服を習つてゐる間に隨分帽子をつくる事に

興 味を覺えて東京の小池帽子研究所へ参つて講習を受け、昨年末に歸つたばかりで、まだほんとうのアマチュアなんです、東京の流行帽子はここに持つて來ても餘り突飛で街なんかかぶつて歩けません、それだけ京城の婦人帽子はやはり遅れてゐるやうです」

◇

と語つて居られるが、杏花子さんが洋裁や帽子などの製作に志した

動 機といふのは、杏花子さんの父さんが早くに亡くなられて、廿一歳で未亡人となつたお母様が洋裁によつて杏花子さんと、その姉さんを獨力で育てられたといふ世にも珍しいお母様の健げな奮鬪物語があり、「女でも萬一の場合に備へて、若い中に出來るだけのことを覺えておかねばならない」といふお母様の絶えざる訓誡があつた譯です、杏花子さんはこの外に

英 語の會話などもやつてをりまたスキーヤーでその夜も金剛に出掛る準備中でした

萬一に備へて　女も手職を　母様の優しい心遣り

美容室　前髪のさげ方　お顔によつて選ぶ

……長 顔の人はその長さをかくすために下げた方がいゝと思はれ勝ですが、結果は反對で、増々馬みたいなお顔に見えてしまひます、それで若しお下げになるのでしたら、顔の横、即ち耳のあたりを膨らせたやうな髪型にしてから下げるとよろしい

……ト ゲ／＼した感じの人とか、容貌に險のある人は前髪を額の上の方へ思ひ切つてカールするか、上の方へあげてカールするとそれを強調していはゆる新しい個性を生ずる事に成功します、例へばキヤザリン・ヘップバアーン、グレタ・ガルボ等はその組です

……そ れからお顔が整ひ過ぎてかへつて平凡だといふやうな人は生際の毛を極く短く切つて額にまばらにカールさせるのもよろしいものです

……ま あ何れの場合にしろ、せい／＼二十五六迄のモダンな娘さん向で服裝との調和等も大切です

＝寫眞は變つた前髪の下げ方とキヤザリン・ヘップバアーン＝（牛山喜久子氏）

チントンタロウ（十四）　野本年一案並畫

ホルモン化粧　とはどんなものでせう？　化學的に分析するとざつとこんな工合です

▲―美容術の世界には、次から次と新しい研究話題が提供されて來ますが、近頃話題としてこの方面を相當賑はしてゐるものに、ホルモン化粧といふものがあります、ホルモン化粧といふのは、一口にいへばホルモンを化粧料の中に加へ、ホルモンを皮膚から浸込むことによつて、男女の肉體を美化しようと云ふ仕組みです、これに利用されるホルモンは、腦下垂體前葉ホルモン、男性ホルモン、女性ホルモンの三種であります

▲―さて、これら三種のホルモンの中、腦下垂體前葉ホルモンはその刺戟作用によつて男性又は女性ホルモンの分泌を旺盛ならしめ同時に男女の精神的、肉體的發達を促すものですが、鐵や空氣、酸、アルカリなどによつて變化し易いので、化粧品への應用は甚だ困難とされて居ます

▲―男性ホルモンは、男性として精神的にも肉體的にも男性特有の體質を遂げしめる作用を持つて居り、その產出量の消長によつて男性は興奮に發達をとげたり、或は衰退したりします、此のホルモンは、鐵や空氣、酸、アルカリにも比較的安定であり皮膚からも容易に吸收されて效果をあらはします

▲―女性ホルモンは、男性ホルモンが男性に對して持つ同じ效果を女性に對して持つものですが、殊にこの產出量の多少は女性美の盛衰に影響するところ大であります、幸に空氣その他のものに安定であるので、化粧料にまぜて、皮膚から浸透することによつて充分にその效果を現します

▲―處で、理論は前述の通りですが、實際にはどんな工合に應用されてゐるか――といひますと、現在では、クリームの中にホルモンを含ませるか化粧水の中にホルモンを溶かしたものが、主なものとされてゐます

紙上病院

斷食病院

（問）朝鮮内京城府其他に「斷食療法」ありや、斷食治療を目的とする大學病院其他京城府在病院に入院の場合は入院費一日の概算

「答」　瀬戸病院長

斷食治療は自宅にてやつたがよく何も入院の要なし、何か或特種の病氣があれば其ために入院するのなら何處でも宜しい

脊髄病か

【問】三十九歳の男ですが十年程前に脊髄病にて或病院に入院治療を受けた時に性ホルモンが黄色になつてゐました、最近又黄色になりました、また脊髄病が再發したのでせうか

「答」　瀬戸病院長

脊髄病にて黄色を帶びる事なし、精器腫疾患等の何かの疾病でせう

當代一流　爭覇血戰譜

香落　○六段 塚田正夫　●四段 志澤春吉

第六局

○三四歩 4　●同 銀 51　○五六歩 10　●四五歩　○五五角 2　●六六歩 6　○六五歩　●六七金　○同角成　●五六金 14　○二九角成　●三七桂 15

『駒持』○塚田氏 角歩歩

	九	八	七	六	五	四	三	二	一	
	香	桂		金						一
		王	銀							二
		歩		金	銀			歩	歩	三
	歩			歩						四
			歩		歩	銀	飛	歩		五
	歩				歩				歩	六
		歩	玉	歩		銀		角		七
					金					八
	香	桂		金				桂	香	九

『駒持』●志澤氏 飛桂歩歩歩

圖は前回指了迄の局面

持時間各九時間　累計　○塚田氏 五時間十六分　●志澤氏 五時間廿三分

興味の高潮場面　六段 飯塚勘一郎

將棋は今双方鎬を削る白熱戰に終始して兩者共必死と盤上を睨み續けるが流石志澤君敵の三四歩には余程困つたと見え長考五十一分を費して同銀と應じれば塚田君得たりと五六歩、危ない王手飛車を志澤君それを避けて四五歩は五五角の一手、上手五六歩と追駒頗る急である、で下手六六歩を見落としたらしい、下手六六歩では六六角、七七桂、七六歩で不可ない、上手四九角成は次ぎに六六歩、同金、七六歩の意味故五六金と緩せば始めて上手一九角成と駒得を計る

解說問答

C『上手方三四歩は塚田君らしい輕妙手だね、下手無論同飛は四五角成で不可故、同銀と取らし悠々五六歩と取り込んだ邊り、實にのび／＼とした指し方ぢやないか』

A『それにしても志澤君の四五歩は六六歩ではどうであつたらう』

B『それでも五四角成で矢張り難かしいが兎も角その方がむしろ優つてゐたやうである』

觀戰記

皇紀二千五百九十七年

創業　天明三年（百五十四年前）
資本金　壹千八百萬圓（拂込金額　壹千參百五拾萬圓）
諸積立金　四百萬圓

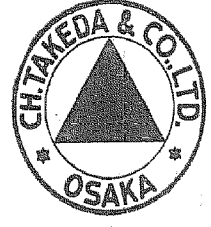
◎營業所　大阪市東區道修町二丁目（營業所從業員　五百五拾名）

◎製薬部（製薬部從業員　壹千參百七拾名／同　總坪數　參萬九千坪／同　延建坪　壹萬九千坪）
本工場　大阪市東淀川區十三西之町
池田分工場　兵庫縣川邊郡川西町小花
神崎川分工場　大阪市東淀川區三津屋町
研究部　大阪市東淀川區十三西之町
試驗部　大阪市東淀川區中津濱通

◎支店・出張所
奉天支店　奉天市春日町十三番地
臺北出張所　臺北市本町二丁目
バタビア駐在所　爪哇バタビア市　ウエストカリブサール四十番
上海駐在所　上海市五馬路　重松大薬房內
バンコツク駐在所　暹羅　盤谷市スリアボン街
ボンベイ駐在所　印度　孟買市アウトラム街
新薬部東京出張所　東京市日本橋區本町二丁目　株式會社　小西新兵衛商店內
新薬部仙臺駐在所　仙臺市新名懸町十九番地
新薬部大連駐在所　大連市東公園町六十六番地

◎農園
武田薬草園（コカ樹栽培）（約四十五町步）　沖縄縣國頭郡羽地村
チカネリー栽培株式會社
チカネリー及グンヌンパテガ農園（キナ樹栽培）（約八百二十町步）　和蘭領東印度バタビア市
臺灣キナ農園（キナ樹栽培）（約七百十町步）　臺灣臺東廳
チヨカクライ及タパカス社

CH.TAKEDA & CO.LTD. OSAKA

CH.TAKEDA & CO.LTD. OSAKA

株式會社 武田長兵衛商店

大阪市東區道修町二丁目

（製造發賣品目）
醫薬品（局方薬品・新薬類）
工業用薬品
釀造用薬品

【直系會社】

武田化學薬品株式會社（資本金五拾萬圓）　大阪市東淀川區十三西之町

チカネリー栽培株式會社（資本金　六拾萬ギルダー　邦貨換算約壹百參拾萬圓）　和蘭領東印度バタビア市

【關係會社】

大五製薬株式會社（資本金　五拾萬圓）　大阪市東淀川區堀上通

株式會社神戸衛生實驗所（資本金　壹百萬圓）　神戸市林田區二番町二丁目

株式會社帝國社臓器薬研究所（資本金　壹百萬圓）　川崎市大宮町

二巴合名會社（資本金　拾萬圓）　大阪市東區道修町二丁目

花に濃淡あり 〔112〕

片岡鐵兵作　一木淳畫

親の悲しみ（三）

その日、大場夫人も、今日こそ榎本の姉なる人にも會ひ、麗子の様子もさぐつて來ようと決心したのである。

麗子はきつとこの母に會ひたがらないに違ひない、恥しいからだ。今まで榎本と一つ屋根に住んでゐるうちに、麗子も榎本に對する考へを變へたであらう。だから、今頃「矢張り榎本さんと結婚する」とこの母に云ふのが、あの娘としては、どんなにつらいことか――もし榎本といふ男がいやなら、麗子だつてこんなにいつまでも彼の家にとゞまつてる筈はないのだから。大場夫人の麗子はさう考へ、「わたしは決してあの子を叱るまい」と心に誓ふのだつた。

榎本の家では、姉の家出以來、中婆さんの女中を雇つてあつた。大場夫人が玄關で案内を乞ふと、その中婆さんが出て來た。

「あの、あなたは榎本さんのお姉さまでせうか」

と大場夫人がすぐ訊くと、中婆さんは、

「いゝえ、その方なら、たゞ今、御旅行中でございます」

と答へた。

夫人はガッカリした。何か心がうろたへて自分の名を名乘ることも忘れたのであらう、

「娘が御厄介になつてるので、ちよつと會つて行きたいのですが」

と云つてしまつた。

「暫くお待ちなすつて」

と奥へ引込んだ中婆さんは、これは又、いま玄關に來た奥さんは、きつと晶枝さんといふ病人のお母さんだらうと早合點してしまつたのである。

こゝへ來て間もない雇女の中婆さんにも、晶枝が榎本の妻でないことは分つてゐたのである。それは、二人の交はす言葉つきでも分る。たが、二人の仲が普通でないことだけは確實だ。どういふ關係なのだらうと、中婆さんはかねがね好奇心を尖らせてゐた。そこへ娘の母親だといふ人が乘り込んで來たのだ。

（それ見たことか、あれは男のところへ驅け込んだ家出娘だよ）

と中婆さんは、これから面白い芝居が見られようと、ほくほくものだつた。

晶枝は、今日はだいぶ氣分が好い。じつと安靜に寢てゐるのが無駄すぎるほどだつた。縁側にでも出て日向ぼつこしようか、などと思つてる枕もとに中婆さんが膝をついて、

「お母さまがお見えになりました」

「母が？」

びつくりした。まアお母さんが！ともう一度心で叫んだが、不思議に、迷惑どころか、懐しさで胸に熱いものが込み上げた。いつの間に母に對する反感が斯うもあとなく消えて行つてしまつたのか……

「こゝへ、すぐ通して頂戴」

「でも、ちよつと片附けませうね」

今朝、まだ掃除をしてゐないのであつた。中婆さんは玄關に引返して、

「しばらく、こちらでお待ち下すつて」

と大場夫人を一と間に案内した。

娘に會つたら、何といはうと、早くも胸を騷がせながら、夫人は中婆さんの奨めて呉れる座蒲團の上に坐つて、

「娘にすぐ來るやうに仰言つて下さい」

「はア。あの今日はよほど御氣分も宜しいやうですが、まだお起きにはなれないと存じますから、只今、御病室に御案内します」

「病氣なんですか？」

と夫人は顏いろを變へた。

あんな重病なのに、この人は知らなかつたのかと、中婆さんはけゞんさうな顏であつた。

けふのプロ JODK

十一日（木） 第一放送

午前七時五一分（東）ラヂオ體操
同八時一〇分 今日の天氣見込
同八時一五分 氣象通報
同九時三〇分（東）奉祝唱歌 女子放送合唱團
一、紀元節唱歌 二、君が代
同九時四〇分（東）お話と手風琴獨奏
一、お話 紀元節 小林光茂
二、手風琴獨奏 うたのお馬車 大槻潤一郎
同一〇時（東）建國祭式典實況―明治神宮外苑廣場より中繼―講演（同式場より中繼）香坂昌康
同一一時（大）講演 魚澄惣五郎
同一一時四〇分（大）海外市況
正午（東）時報
午後零時三〇分 ニュース
同零時五〇分（城）朝鮮雅樂―李王職雅樂部より全國中繼―
指揮雅樂師長 咸和鎭 李王職雅樂部員
一、獻天壽 二、其壽永昌之曲

俚謠の午後

同一時一〇分（鹿兒島）（イ）よさこい節（ロ）はんや節 唄 柿内はな・外
（熊本）（イ）御嶽參り（ロ）球磨六調子 熊本縣球磨郡人吉町 唄 丸山初榮・外
（長崎）竹の藪囃子 長崎縣西彼杵郡矢上村 中田平作・外
（福岡）博多節 博多水茶屋檢番 唄 秀 三味線 縫
同一時三〇分（城）女子中等學校音樂會（第二放送・京城・平壤）京城府民館大講堂より中繼
同一時四五分（廣島）砂庭神樂 廣島縣山縣郡壬生町壬生藝術會
同一時五五分（岡山）備前下津井節 唄 小番・外
（鳥取）一、因幡がんりき節「平井權八」邦岐共樂會
二、貝殼ぶし 鳥取縣氣高郡濱村 鈴木善藏 田中友治
（大阪）ざんざこ踊 兵庫縣養父郡大屋村 指揮 三方熊一 しんぼうち 阿邊佐市郎 唄 中庭九平・外
同二時二五分（名古屋）嫁獅子 梅川忠兵衛（編屋內之段）愛知縣丹羽郡布袋町 尾上松壽・外
同二時四五分（東京）一、（イ）土搗唄（ロ）明念佛（ハ）機織唄 東京府八王子市郊 郷土民謠保存會
二、たゝら節 埼玉縣川口市
同三時一〇分（仙臺）えんぶり（解說付）青森縣八戸市 金濱藤太郎・外
同三時三〇分（札幌）追分節 唄 細川半月 尺八 菊池、莊藏
同三時四〇分（東）氣象通報
同四時 ニュース
同六時 お話（京城）紀元節を祝して 岩崎清
同六時 歌と兒童劇（平壤）船橋尋常高等小學校兒童
一、齊唱 四匹のお馬 尋常二・三學年男兒
二、二部合唱 花 高等一・二學年女兒
三、三部合唱 船路 同
四、兒童劇 櫻井の驛 尋常五學年男女
同六時 兒童獨唱會（釜山）府內尋常小學校五學年兒童
一、君が代 一同
二、通りやんせ 第一小學校（桑原治子・松尾和子） ピアノ伴奏 梅崎保男
三、山寺の秋 第二小學校 竹網和子 ピアノ伴奏 前田利潮
四、別れの曲 第三小學校 阿部明子 ピアノ伴奏 宮崎昇
五、子守唄（五十嵐悌三郎作曲）第四小學校 上山美智子 ピアノ伴奏 松山瑨
六、星の界 第六小學校 松下 ピアノ伴奏 船岡
七、子鳩 第七小學校 後藤 ピアノ伴奏 野田マチエ
八、いつも月夜は 第八小學校 松本 ピアノ伴奏 中田テル子
九、紀元節唱歌 一同
同六時二〇分（東）コドモの新聞
同六時二五分（東）記念講演 建國の精神 公爵 德川圀順
同七時 ニュース・天氣見込
同七時三〇分（大・東）國民歌謠（大阪）一、早春の物語 二、ふるさとの 三、希望の乙女 獨唱 長門美保（東京）一、白すみれ 二、國旗揭揚の歌 三、むかしの仲間 獨唱 奧田良三
同七時五〇分（東）長唄「放送文藝懸賞當選作」萬葉四季譜（小島清作詞、吉住小三郎、稀音家六四郎作曲）唄 吉住小三郎 吉住小兵衛 外 三味線 稀音家四郎助・外
同八時一五分（東）ラヂオ風景 日の丸爺さん（杉田康貞・作 八住利雄補綴）出演 大東鬼城 花柳幸一 米津左富子・外
同八時五〇分（東）講談 柳田の勘忍袋 一龍齋貞山
同九時三〇分（東）時報・ニュース・氣象通報・地方へのニュース・翌日の番組
同一〇時 鮮滿交換放送（滿洲より）―大連―雅樂 大連雅樂會 一、君が代 二、春鶯囀颯踏 三、胡飲酒破

第二放送

午後零時五〇分 雅樂―李王職雅樂部より中繼―
同一時一〇分 レコード音樂
同一時三〇分 女子中等學校音樂會
同六時 兒童と先生の時間（第一回）唱歌 梅洞公普兒童 挨拶 市川榮三 讀本朗讀 梅洞公普校
同六時三〇分 記念講演 李譚盟
同七時三〇分 漫談 黄材景
同八時 愁心歌外 張明花
同八時三〇分 ヴァイオリン獨奏 桂貞植
同九時 歌曲 文明仙
同一〇時 鮮滿交換放送（滿洲より）雅樂

俚謠の午後 ……解說と歌詞の一部

一、よさこい節（鹿兒島）

〽行路の一日干しゆ豆腐として好いた男子殿と岡のぼり……コイヨサコイ

〽ヨサコイ唄たや小ヶぽんが……殿んだ、飴をかませて殿せ……たヨサコイ〳〵

〽よさこいどころか今日この……は未の知らない苦勞するヨサコイ〳〵

二、はんや節（同）

〽ハンヤエーはんやはんや……年や暮れたナア、おとの……サーマ殿で辭いす

〽ハンヤエーはんや〳〵……出た船は、どこの港へサーマ……いたやらよ

一、御嶽參り（熊本）

御嶽參りは今度が初よ、又も御嶽があるならば 蓮摘む兒に野道を問へば、蝶の行く手と花で指す 御嶽山から湯山を見れば、湯山女子が出て招く

竹の藪囃子（長崎）

竹の藪は俗に「タッンゲ」と言ひ長崎に於る神事踊の一つである長い青竹に幟木を澤山に取り付けて柳をつくり、これに孤に扮した若者が攀上つて囃の旋律に操られつゝ種々様々な藝を試みるもので

博多節（福岡）

この囃子に用ひられる樂器は笛二、三味線、太鼓各一つである

〽博多帯しめ筑前しぼり歩む姿が柳腰

〽操立派節も獻上堅く結んだ博多帯

〽奈古井島沈めた海を聞くも勇まし波の音

砂庭神樂（廣島）

廣島縣山縣郡壬生町に傳はる異色ある神樂であつて一に社庭神樂とも云ふ、神樂の最後に頭脳拂とか大黒舞とかいろ〳〵な舞があるがこれは時間の都合で割愛し、今日はその神樂だけである（歌詞なし）

備前下津井節（岡山）

下津井港はヨ入りよて出よつてヨまともまきよてまきりよてヨ（トコハイ、トノエ、ナノエ、ソレソレ）（ ）內以下略 ……風吹からとヨ下津井入れヨ、まゝよ浮名が辰巳風ヨ

一、因幡がんりき節（鳥取）

〽國は因幡の鳥取御城下、知行三十二萬と五千、それの家中に平井の庄左、倅權八、十六歲で犬の喧嘩が遺恨となつて本庄討取り東に上る、さしてかゝるが桑名の渡し僅かばかりの船錢故で

數多船頭に取り圍まれる、こゝに一人の浪人出でて、平井助けて立退きなさる、上る道中は……に行き暮れて、ここに熊田の……九郎出でて、平井伴ひ我が家に歸る、今宵連れ來たあの侍をいとも丁寧にもてなしなさる、平井組額前に話すこの家あるじは山賊なるぞ、去年三月、この家に取られ、どうぞお助け下さいませよ

ざんざこ踊（大阪）

口上 太鼓頭は胸の蝶、此のしんぼうちが敎へをいたる何々踊なんぞ中で音頭をとつてお囃し申せ

ゆりこみ踊

〽おわきやれ〳〵こなたの御門、お庭を借りてひと踊り（囃し）

綾踊

綾織る姫が田舍になうて京から姫を呼びいだす（囃し）後略

嫁獅子（名古屋）

〽陽氣のせいと思ふてか、香氣は相體のつきるもの、端ぢやもの、腹が立たいでなんとせう

「その腹立ちにこの金盗み我に恥辱をあてがふのか」

「イエ〳〵何いはしやんす昨日生玉の水茶屋で梅川殿と忠兵衛さん身うけの金の出來ぬ時は互ひに死なふといふ約束も可愛い男の金故に思案定めて私死にます る是迄思ふ女房にほんにつれない胴慾な」

〽忠兵衛たまらず涙をかかへ

「そちがさうした心とは露程も知らなんだ是迄むがう詰りしは香私しが惡かつた堪忍してたべ女房共」

「イエ〳〵女房に何の詫び香私から起つたこと堪忍して下さんせいなア」

一、土搗唄（東京）

この歌は八王子市外小宮町字津木にて家や藏を建てるとき土を搗き堅める場合に拍子を合せて櫓の上と下で掛合に唄ふもの、明治初年成田山新勝寺本堂建立の際字津木の人々で唄つたと傳へる

（イ）荒搗唄

ハアーヤツサイヤツサイ〳〵〳〵お前は西の御番行燈國風にハアヤツサイ

吹かれてお色が黒い、こちやかまやせぬハアヤツサイ

えんぶり（仙臺）

毎年二月十七日から數日間にわたつて青森縣八戸市で行はれる行事で數人乃至十數人を一組とする踊組が幾百となく市中は勿論近郷から出て來て長者山に参集し三社を拜し稻荷の神輿に供して市中を練り廻り年番の一組は藩主邸に同ひ他の組々は市中の家々を巡遊して全市は踊りの町と化してしまふ、踊りは烏帽子直衣に似た襟模様の色紙の采配の振るに合せた數人が頭取の音頭に合せて烏帽子を振り〳〵踊るのである「えんぶり」とはこの祭の際に持ち出す農具の名から起つてゐるものでその起源は頼朝の奥州征伐に發するものと傳へられ、その當時から明年の前祝として行はれた

追分節（札幌より）

前唄〽波は磯邊に寄せては返す、海に荒れだよ船頭さん、今宵一夜で話はつきぬ、明日の出船を延ばしやんせ

本唄〽泣いて呉れるな出舟の時に神で錨が手につかぬ

後唄〽あれ〳〵鴎が見とるぢやないか、泣くな又來る時じやもの

京城より全國中繼 朝鮮雅樂（後零時五分）

一、獻天壽　二、其壽永昌之曲

指揮 雅樂師長 咸和鎭　李王職雅樂部員

紀元の佳節を祝して朝鮮の宮中から李王職の雅樂をお送りします。最初の「獻天壽」の曲は今より約五百年前李朝世祖の代に作曲されたもので宮中の宴禮及舞踏に際して奏せられた樂であります。これに使用せられる樂器は笙簧、短簫、奚琴の三種であります。次の「其壽永昌之曲」は今から約六百年前高麗朝に於ける音樂の一つで宮中の重大なる儀式又は宴禮に際して演奏された曲でありますが使用樂器は昔て世界的珍器として御紹介した事のある十六枚の石片より成る編磬及十六箇の小鐘より成る編鐘を始めとして七絃の琴に似た樂器にレンギョーの枝の表皮を剝ぎ松脂をつけたものを弓として音を出すセロ乃至はダブルベスの如き音を出す牙箏更に觱篥、大笒、唐笛奚琴、座鼓等珍奇な樂器による合奏曲であります

お話……後六時……

紀元節を祝して

京城三坂小學校長　岩崎清

二月十一日此の日こそ我が帝國の誕生日で誠にお目出たい誠に意義深い日であります。萬世一系の皇統は連綿として御榮え遊ばされ、皇國を天照大神の御神勅そのまゝの御姿を拜しますることは、畏くも神ながらの極みであると共に、此の國に生れた私共は無上の光榮を感ぜずにはゐられません。

神武天皇は日本統一の大業につかせられて大和地方を御平定になり紀元元年正月元日橿原宮に御即位遊ばされ、天地と共に窮りなきたき我國の基をお開き下さいましたが、其の間の御苦心は並大抵のことではありませんでした。其の御苦心の程をしのび奉り建國の尊い歷史の三三をお話し建國の思を新にし日本の子供に皇室の御繁榮をお祈りしたいと思ひます

あすの聞き物 十二日（金）

午前一〇時（京）伏見稻荷初午祭 三殿開扉實況―京都市伏見官幣大社稻荷神社祠殿より中繼―
午後零時五分（城）琵琶 菊の露
同六時（東）ラヂオスケッチ 本郷童話劇研究會
同八時（東）管絃樂
同八時三〇分（大）漫才 僕の浪週ス
同八時五〇分（東）浪花節 選後二題 慶安太平記 牧野彌右衛門 木村重勝